

# 館報 いりやま

平成 29 年 9 月 1 日 現在

世帯数	875 戸
男女	990 人
総人口	1,044 人
	2,034 人

## 入山辺の地域づくりを学ぶ研究会開催される

長野県生涯学習推進センター・長野県公民館運営協議会主催、入山辺公民館共催の地域づくり推進研修「公民館ステップアップ講座」が、7月10日開催されました。

この講座は、公民館活動や地域づくりに関わる方が、地域課題に対してなができるか、地域を元気にするにはどのような方法があるかを考える講座です。



県内各地から参加した33名の受講生は、午前中フィールドワークを行い、入山辺地区の将来ビジョンを考える会(愛称…こんな山辺にするじゃん会)の4名の案内で、山辺ワイナリーに設置した案内看板や、幹線農道(パノラマライン)沿いに植樹されたハナモモや、休憩場所として設置された藤棚、地区内25か所に設置された集落名案内板等の説明を、現地で行いました。

また、休耕田を活用した昔ながらの農法で栽培している田んぼ(もち米)やソバ畑を見学して入山辺地域の雰囲気を感じていました。

午後は、入山辺公民館で、講師に松本大学総合経営学部の白戸教授による講義、「各地の地域づくりを学ぶ協働のまちづくりをめざして」が行われ、こんな山辺にするじゃん会の2名による事例発表を題材にして、松本大学総合経営学部の向井専任講師もコメントーターとして加わり、こんな山辺にするじゃん会の



メンバーと受講者の皆さんの活発な意見交換がおこなわれました。

最後に白戸教授から、地域づくりとは地域の人の思いが大事で、一人一人の課題を地域の課題とし、自分の問題として捉えることが必要である。また、意識は行動を変えないが、行動は意識を変えるので、地域の課題は実践してみることとで、はつきり見えてくると話されていました。

短い時間ではありましたが、こんな山辺にするじゃん会としても、他の地域の皆さんの意見を聞くことができ、有意義な研修となりました。

また、受講者からは「実際に地域づくりに関わっているじゃん会の皆さんの、地域に対する熱い思いが感じられた」との感想が聞かれました。

### OMF そばパーティーでおもてなし

毎年開催される国際音楽祭セイジ・オザワ松本フェスティバル(OMF)の出演者やスタッフをおもてなしする、そばパーティーが8月24日、キッセイ文化ホールの中庭で開催されました。

こんな山辺にするじゃん会のメンバーと、農村女性委員会、JA女性部のメンバー23名が地元の食材を使用した料理で、総監督の小澤征爾さんをおもてなしました。

当日は早朝から、前日用意した食材をキッセイ文化ホールまで運び、準備を始め、揚げたてを食べていただくための天ぷら鍋(3台)、料理を並べるテーブル・テント張り等手際よく作業を進め、午前12時前にはおもてなしの準備ができました。

また、ブースの近くに、入山辺をPRするパネルも展示され、するじゃん会の紹介等を行いました。



お蕎麦のほうは、今井地区の皆さんが中心になった、OMFそば友の会により、市内外の四産地のそばがふるまわれました。

食事がはじまると大勢のあなたが入れ替わり立ち代わり訪れ、料理を堪能していました。おもてなしするスタッフも2年目であることから、料理を勧めたり、作り方の説明もスムーズにでき、とてもフレンドリーな雰囲気でした。



揚げたての天ぷらを堪能する小澤総監督

### 第30回親子ひろば



7月22日(土)に第30回親子ひろばが開催され、毎年恒例の流しそうめんや魚のつかみどりなどが行われました。昨年から始まった「新聞玉雪合戦」では、額に汗をかきながら楽しむ子ども達の姿がみられました。

途中雨が降り始め、開会式は屋内で行われましたが、その後天気は回復し、青空の下流しそうめんや魚のつかみどり、長〜いのり巻きづくりなどを無事開催することができました。最後には松本ほんぼんを踊り、1日の締めくくりとなりました。

今年もたくさんの方の親子や住民で賑わい、多くの笑顔がみられた親子ひろばとなりました。



### 世代間交流事業 松本ほんぼんへの参加



8月5日(土)に開催された松本ほんぼんに入山辺地区で参加をしました。今年で2度目の参加となり、子ども9名、大人34名の合計43名の参加となりました。民謡サークルの皆さんから指導をいただき、全7回の練習を行い、本番を迎えました。当日は晴天に恵まれ、子ども達の元気のいいかけ声が響き渡り、楽しく踊ることができました。

松本ほんぼん終了後はみんなでおいしくカレーをいただき、解散となりました。



### 美ヶ原ウオーキング

8月19日(土)に地元の山の魅力をあらためて知ろうという事で美ヶ原ウオーキングを行いました。参加者は18名で、2名のガイドに付き添っていたきながらウオーキングを楽しみました。歩き始めは濃い霧が周囲を覆っていましたが天候も徐々に晴れ、美しい景色を見ながら歩くことができました。夏休みというこ

とで子ども参加もあり、



子ども達はガイドの話しを興味深く聞いていた様子でした。美ヶ原自然保護センターを出発し、美ヶ原高原美術館までのおよそ8kmの道のりを最後まで楽しく歩くことができました。

また、入山辺公民館と福祉ひろばでは毎月第3土曜日の午前9時からウオーキング講座を行っています。入山辺地区内を歩き、健康の増進を目的に行っていますので、楽しく入山辺を散策したい方や運動がしたい方はぜひご参加ください。

### 小学校のぶどう作業



山辺小6年 百瀬 美紅

私は、学校でやったぶどう作りから、ぶどう狩りまで、とても大変でした。

ぶどう作りでは、ジベレリンなどをしました。暑いなか、JAの人や、6学年のみんなが、集中して作業にとりくんでいました。ふくろかけでは、みんなしっかり全部のぶどうにふくろかけをしていま

した。しっかりしめて、おいしいぶどうができるようにねがいながらやりました。そして、ぶどうをとったら少しだめになっている所があつたけど、とてもおきなぶどうができてよかったと思います。1年生ともぶどう狩りをして、おいしく1年生と食べられたのでよかったです。



### 入山辺公民館より

#### 第90回入山辺地区

#### 大運動会のお知らせ

期日 10月15日(日)

開会式 午前8時

場所 入山辺運動広場

(午前6時15分に林業センター、6時35分に入山辺運動広場で実施合図の花火を打ち上げます)

今年度は第90回の記念といたしまして、トロフィーの新調や、抽選の景品を豪華にしたりと例年より盛り上がる運動会となっております。

皆様ぜひご参加ください！

